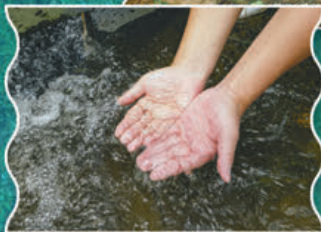


未来につなぐ、水利の大切さ。



今年も、水利ゼミ開講。

「水利が拓く 実りの明日へ」は、新潟の土地改良事業や農業水利施設、生産者の取り組みを紹介し、農業や食について考えるキャンペーンです。2025年度も昨年度に続き、大学生らが農地や水利施設を巡る「水利ゼミ」を紙面や特設Webサイトで展開します。県内の土地改良に従事する人や、農家との交流を通じて、農業の未来を見つめます。

水利ゼミ 参加者募集！



学生とともに農業水利施設の役割や農家の思いを学びます。
夏の1日、豊かな「食」を生み出す水の恵みについて、一緒に考えてみませんか。

参加費
無料

ランチ
お土産
付き

日 時

第1回 8月22日(金) 第2回 8月28日(木)

◎希望する1日か両日 (両日も午前8時30分～午後4時30分予定)

見学内容

第1回 信濃川左岸流域における水利施設見学や農業との関わり
(小千谷・長岡市の幹線用水路、農業法人など)

第2回 新川流域における水利施設見学や農業との関わり
(新潟市西区の新川河口排水機場、農業法人など)

集合・解散

JR新潟駅 ※8月22日(金)はJR長岡駅経由可

対象者

食や農業に興味がある20歳以上、各日2名

応募締切

7月31日(木)

お土産

県産米粉のお菓子



※応募多数の場合は抽選
※紙面や特設サイトなどの広報物に写真や名前を掲載できる方に限ります
※個人情報は本イベントの連絡にのみ使用し、厳正に管理します
※ご参加いただく方には8月5日(火)までにご連絡いたします

トップページから
ご応募できます



キャンペーン
特設サイト

「水利が拓く 実りの明日へ」キャンペーン事務局 (新潟日報社地域ビジネス部内)

新潟市中央区万代3-1-1

●TEL 025-385-7432 (土日祝日を除く/10:00～17:00)
●ファクス 025-385-7438 ●Eメール minori@niigata-nippo.co.jp

◎主催/農林水産省北陸農政局

◎共催/新潟日报社 ◎後援/新潟県、新潟県土地改良事業団体連合会、新潟県農業協同組合中央会